

### **プロの迫力に圧倒!演劇鑑賞で表現の楽しさを学ぶ**

5月29日(金)、本校の全校生徒を対象とした「演劇鑑賞」が北体育館にて開催されました。今年度は東京演劇集団「風」の皆様をお招きし、名作「ヘレン・ケラー ～ひびき合うものたち～」を鑑賞しました。

### **鳴り響く拍手!プロの演技に引き込まれた1時間半**

劇が始まると、そこは別世界。舞台の重厚な造りと役者たちの迫真の演技に、生徒は一瞬で引き込まれていきました。笑いあり、涙ありのストーリー展開、生きたセリフのやり取りや、豊かな表情、体いっぱいの表現力に、生徒たちは終始目を輝かせて見入っていました。



最後のシーンで、「ティーチャー(先生)」をヘレンと一緒に手話で表現しました。

### **興奮冷めやらぬ舞台裏!劇団員との貴重な交流会**

終演後には、9年生全員と7、8年生の希望者を対象とした「劇団員との交流会」という特別な時間が設けられました。

先程まで舞台上で輝いていた憧れの役者たちが目の前に現れると、子供たちからは歓声が。交流会では、演劇に関する素朴な疑問から、表現のコツまで、多くの質問が飛び交いました。

劇団員の皆さんは、子供たちの質問に一つひとつ丁寧に、時に実演を交えながら熱く答えてくださいました。最後には、劇団の方から「みんなの眼差しが、舞台の上までしっかりと届いていて嬉しかった」と温かいメッセージもいただきました。



舞台セットの工夫を教えてもらっています



音響について様々な質問をしています



キャストの方の話に耳を傾けています



井戸水のセットを実際に動かしてみました

本物の芸術に触れ、さらにその創り手である大人たちと直接言葉を交わした今回の経験。子供たちにとって、表現することの楽しさや、仲間と一つのものを創り上げる素晴らしさを肌で感じる、かけがえのない一日となったようです。また、9年生にとっては、9月の演劇（文化祭）に向けて最高の刺激をもらいました。

東京演劇集団「風」の皆様、感動的な舞台と素敵な時間を本当にありがとうございました！